

令和4（2022）年度  
学生と教員の共同プロジェクト事業募集要項

1. 趣旨

学生と教員が協力して参加する、学内外でのイベント、出展及び国際コンテストへの応募並びにボランティア活動、地域貢献活動など、ものづくり実践や地域活動に関するプロジェクトを支援し、教育・研究に資することを目的とします。

2. 事業内容

本事業に採択されたプロジェクトに対し、実施計画等の申請内容を踏まえ、プロジェクトの実施のための経費を支援するとともに、当該プロジェクトに係る活動を大学として公認し、大学ホームページ等での紹介を通じて広報支援します。

3. 支援総額

700万円※

※予算総額の範囲内で、採択事業毎に支援額が決定されます。

4. 対象となる事業

上記1の趣旨に沿った事業であり、関係法令及び学内規定を遵守して安全に実施できる事業とします。

5. 事業実施期間

事業採択日から令和5（2023）年3月末日まで

ただし、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、対面による活動は、本学マニュアルに対する取扱いに従ってください。

6. 応募資格

応募資格は、以下の条件すべてを満たすこととします。

- (1) 各研究室等で行われる通常の教育研究活動でないこと。
- (2) 申請プロジェクトに対して、本学から別途学内予算が措置されていないこと。（本事業の採択により交付される予算及び学外資金によりプロジェクトを実施すること。）
- (3) 本学の学生と教員により組織されたグループによる応募であること。（学生のみ、又は教員のみグループは対象外）
- (4) 事業参加学生は、全て学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険に加入していること。

7. 応募方法

提出書類を一括して、次の申請受付期間及び時間内に下記（3）提出先及び問い合わせ窓口に記載のメールアドレス宛に電子媒体により提出してください。

(1) 提出書類

- ① 学生と教員の共同プロジェクト事業実施計画書及びメンバー一覧（別紙様式1・2）
- ② 参加する学内外イベント等の参加募集要項及び開催概要等の書類
- ③ 参加する学内外イベント等の主催団体の組織及び活動内容等を明らかにする書類

\*提出書類作成についての注意

- ・提出書類の②又は③の入手が困難な場合は、予め（3）の問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・各プロジェクトには、学生代表者及び教員代表者を指定してください。
- ・採用された場合は、本学の関係規則に従って予算執行していただきますので、提出書類に記載する旅費については本学の旅費規則、謝金については本学の謝金取扱要領に基づいて積算願います。詳細は、（3）の問い合わせ窓口へご照会ください。

- ・提出書類は、電子媒体（PDF 等）によることとします。（窓口を持参されても受け取りません。）

(2) 申請受付期間

令和4（2022）年6月24日（金）から令和4（2022）年7月15日（金）12：00まで

(3) 提出先及び問い合わせ窓口

学生支援・社会連携課 学生支援センター担当（川向）：

TEL 075-724-7144

E-mail project@jim.kit.ac.jp

8. 審査及び評価

学生支援センターにおいて、以下の観点により、書面による審査及び必要に応じヒアリングを行い、厳正に審査を行います。学生支援センターの審査結果を踏まえ、学長が事業の採否を決定し、申請代表者に通知します。

なお、採用された事業については、終了時に学生支援センターが評価を行い、公表します。

- (1) 学生及び教員が共同して行う事業であること。
- (2) 学生が主体的に学修可能な事業であること。
- (3) 事業計画の実効性が確保されていること。
- (4) 実績があり、かつ、十分な準備が整っていること。
- (5) 次に掲げる要件のいずれかを満たすこと。
  - ア 本学の理念、中期目標・中期計画を推進するもの。
  - イ 新たな教育プログラムへの展開の可能性が高いもの。
  - ウ 本学の理念の実現のため学長が特に必要と認めるもの。

9. その他

- ・ 事業申請額は、350万円を上限とします。
- ・ 採用された場合は、教員代表者に予算を配分しますので、本学の関係規則に従って、適正に執行願います。
- ・ 採用された事業の代表は、事業終了後、速やかに事業報告書（別紙様式3）を提出ください。
- ・ 採用された場合は、プロジェクト・グループ及びメンバーに係わる情報を、本学が発行する冊子やホームページに掲載する等、広報に使用しますので、予め御了承ください。
- ・ 本事業は、採択したプロジェクトに対して予算面及び広報面の支援を行うものであり、活動場所の確保や学内設備等の使用を保証するものではありません。

## 10. 採用実績(過去3年間)

年 度	採用プロジェクト名
令和3 (2021) 年度	サイエンス・インカレ チャレンジプロジェクト 2021
	鳥人間プロジェクト “きっと、Flyers”
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	科学・ものづくり教育普及プロジェクト “ぽっけ”
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト” Grandelfino”
令和2 (2020) 年度	サイエンス・インカレ チャレンジプロジェクト 2020
	AI プロダクト研究開発プロジェクト” 零来計画
	鳥人間プロジェクト “きっと、Flyers”
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	テクノ愛 2020 等出展プロジェクト
	科学・ものづくり教育普及プロジェクト “ぽっけ”
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト” Grandelfino”
令和元 (2019) 年度	サイエンス・インカレ チャレンジプロジェクト 2019
	環境・エネルギー教育普及プロジェクト” TeChLover”
	建築家浦辺鎮太郎展の開催に伴う建築作品の模型製作
	学生フォーミュラ参戦プロジェクト” Grandelfino”
	「ポリス&カレッジ in KYOTO2019～高齢運転者の交通事故防止～」への参加
	ROBOCON 挑戦プロジェクト
	テクノ愛 2019 等出展プロジェクト